

湘南地区におけるバス運行方式の改善策の提案(仮)

A2P21081 佐藤友紀



現在のバスの問題点



- 混んでいる
- じかどおりにこない
- 運賃が高い
- 一本バスを逃すと、すぐに次のバスが来ない時がある
- バス停がどこか、わかりづらい
- 天候に左右される
- 行き先だけ表示されてもよくわからない
- どのバスが目的地へ行くのか、初めて乗るときはわかりづらい
- 料金が安い
- バスの本数が少なくて困るときがある



バス通学をしていて・・・

定刻通り来ない

混雑している

乗り継ぎが不便

現在のバスって、不便・・・

利便性を向上させよう！



考察 : 混雑・不定刻になってしまう理由

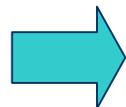
バスが混雑してしまう

- ・時間帯によるラッシュアワー
- ・バスの容量オーバー



バスに対して、人の量が多すぎる。

藤沢
茅ヶ崎



バスの時刻が不定刻

- ・道路の混雑状況



どうしようか・・・??

考察 湘南台駅～文教大学路線



ビジネスマンと学生、対象ごとに分けよう

提案 : 急行バス

- 湘南台駅 ~ 文教大学間
- 茅ヶ崎駅 ~ 文教大学間



急行を走らせよう！！

- ・始点から終点までノンストップ
- ・始点は駅
- ・終点は大学



学生もビジネスマンも、
バスに対する不満が
少なくなるのでは？

急行バスは学生用

各駅停車バスはビジネスマン用

考察 : 乗り継ぎが不便なことについて

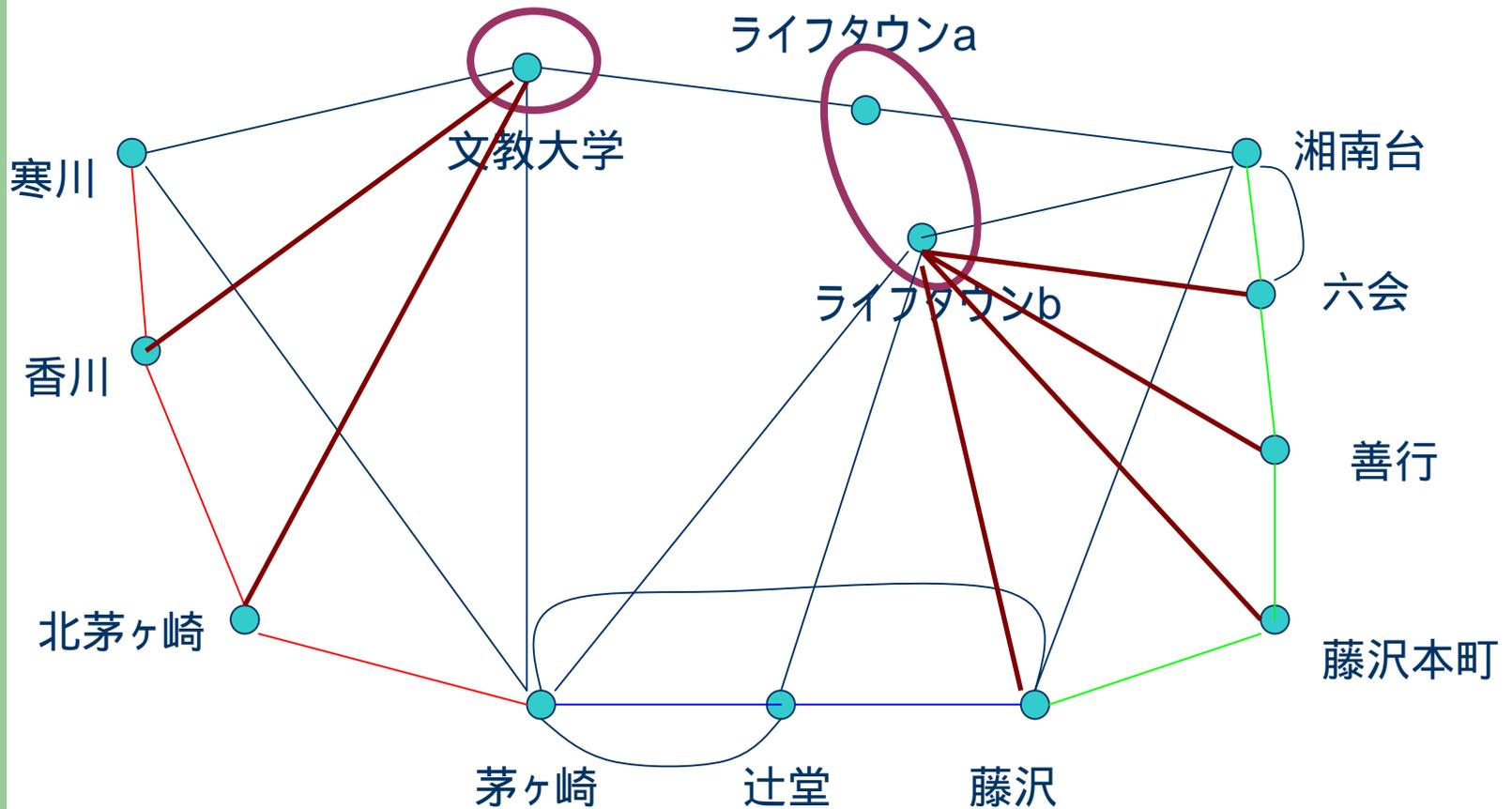
- バス路線からバス路線へ、乗り換え出来るような場所が少ない
- バス路線が独立して作られている



バス同士の中継点となるようなデポを作成！

乗り継ぎ箇所を作る！

提案 : バス・デポの設置



今後の課題

- 急行バス
バスの詳しい乗降者数を表したデータ
試算すること
- バスデポ
シュミレーションをしてみることに